デーリー東北

デーリー東北新聞社
〒031-8601
八戸市城下一丁目3-12
電話0178(44)5111
振替口座02360-6-3212
©デーリー東北新聞社2011

三村氏大差で3選

青森県知事選

政党対決 自民に軍配

山内、吉俣氏及ばず

2、3、18、19ページに関連記事

任期満了に伴う青森県知事選は5日投票が行われ、即日開票の結果、現職の三村申吾氏（57）＝自民、公明推薦＝が31万9274票を獲得、新人2氏を大差で退け、3選を果たした。前県議の山内崇氏（54）＝民主、国民新推薦＝は支持が広がらず、8万3837票にとどまった。共産党認の吉俣洋氏（37）は県内で進む原発計画の白紙撤回を掲げたが保守対決に埋没、3万5972票に終わった。

知事選としては初めて自民、民主の対決が軸となった。保守二大政党が真っ向からぶつかったにもかかわらず、結果は4倍以上の特別秀が付いた。

三村氏は告示直前まで「選挙より公務優先」の姿勢を貫き、遊説や出馬表明も遅れるなど、公認並みの党の営業を展開。戦いを終始優勢に進めた。

山内氏は全国最低レベルの雇用環境などを挙げ「三村県政の停滞を打破する」と訴えたが、共感は広がらなかった。知名度や組織力を生かし、自民、公明も相乗りをブルで転させて支援した。

特に自民は木村太郎県連会長がほとんどの遊説に同行したほか、谷垣禎一総裁も主立った党幹部が県内入りする